



▲徹夜で繰り広げられた熱戦！（1月19日 道北・道東下の句歌留多大会／てしお温泉夕映）

No.140

平成25年2月27日発行

北海道天塩町議会

てしお

議会だより

決算

認定 66 ・ 7 億円 … 6

一般問

4 人町政を問う … 3

第4回定例会 … 2

第4回天塩町議会定例会

平成24年12月定例会を、12月12日1日間の会期で開きました。

4氏5件の一般質問のあと、24年度補正予算2件、条例改正3件、決算認定8件、議会発議1件などを審議し、すべて原案のとおり可決しました。

一般会計補正予算

3,616万円増額

総額 43億7,896万円



▲天塩町霊園新区道路舗装事業



▲ホッキカレーセット（物産開発促進事業）

主な補正内容（歳出のみ）

〔減額補正〕

- ・海区漁業調整委員会委員選挙執行経費
- ・火葬炉拡張事業
- ・天塩町霊園新区道路舗装事業
- ・水道事業特別会計
- ・民安ダム管理経費
- ・雄信内貯水池等管理経費
- ・畜産担い手育成総合整備事業
- ・鏡沼海浜公園管理経費
- ・ライターハウス設置事業
- ・スクールバス運行経費

〔増額補正〕

- ・歳末応援事業
- ・障害者地域生活支援事業
- ・予防接種事業
- ・酪農ヘルパー事業
- ・地域産物販売施設定温保管庫整備事業
- ・物産開発促進事業
- ・町民保養センター管理経費
- ・林業研修センター管理経費
- ・町営草地管理経費
- ・街路灯維持管理経費
- ・町道及び公共施設除排雪経費
- ・不動産購入事業

地域おこし協力隊の活動PRと将来

協力隊

町長 地元に着するよう方策を



山本春光議員

町長 地域おこし協力隊の活動の取り組みが、地域住民に更に理解浸透されるよう、天塩町のホームページの活動紹介の継ぎと充実、更に、他の周知媒体などを生かしたPR活動を行いたい。

山本 地域おこし協力隊として、道内外から4人の方が決まり、ふれあい観光牧場と野菜などの栽培、販路拡大に多種にわたり活動取り組みをしているようですが、現在、地域おこし協力隊がどのような活動をしているのかあまり町民には伝わっていないのでは。

また、今後、協力隊が地域に定着するための具体的な考え方、取り組みなどを持っているのか。

今後、行動として新たなこの地域おこし協力隊の活動方針を持っているのか。

町長 あと2年残っておりますので地元に着していただけるよう、方策を練っていかねければならないと考えます。

山本 活動を終了した後も行政として、生活支援や、就職支援を同時に進めていくべきでは。

町長 持続性のある仕事を得られるように、この問題は慎重に取り扱っていききたい。



▲協力隊の活動の様子

覆砂事業によるしじみ資源保護

しじみ資源

町長 引き続き事業継続したい

農林水産課長 覆砂したところは、資源量の回復が見込めるものと考えております。

覆砂以外の方法は、微生物を活用した方法で試験をしてみました。が、いい結果がでないことから、難しいと考えます。

山本 地元産業を守るために近隣町村や地元の漁協と当然連携をしながら国に提案・要望・陳情すべき。

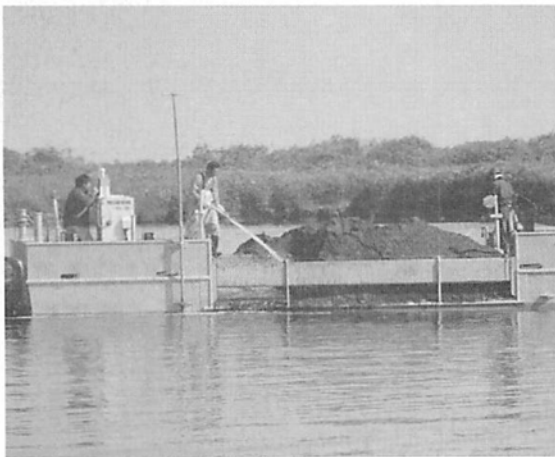
町長 資源量減少の原因として底質が悪化したと推測され、この底質の改善策として、覆砂が有効

的な手段であることから、パンケ沼の10分の1の35haに覆砂を行うことを計画し、現在17.75haの覆砂を実施しました。

この事業で覆砂区における稚貝の生息数は大幅に増加したことが確認されたことから、今後も関係機関と協力し、しじみ資源回復に取り組んでいきたい。

山本 天塩町にとって大変貴重なパンケ沼のシジミ資源量は近年激減し、採取量も非常に少なくなっているが、これらの課題に対して、町としてシジミ資源を回復させるための環境改善策として有効な手法や計画を持っているのか。

今までの覆砂効果と今後、覆砂以外の方策を考えているのか。



▲パンケ沼での覆砂事業

児童

放課後児童クラブの 小学校併設

町長 現段階で難しい状況



横山 敦 議員

です。

②放課後児童健全育成事業に規程で「概ね10歳未満の児童が対象」とし、北海道から補助金を受けて運営しております。

今後、「子ども子育て関連3法」の改正により対児童が1年生から6年生まで拡大される予定です。

横山 放課後児童クラブについて伺います。

①小学校改築計画に児童クラブの併設を考えているのか。

②対象児童を1年生から4年生にしているわけ

は。

③現在の当クラブの児童数と活動状況について

横山 通所児童に対する利用率が30%を超え、当クラブの必要性が伺えますが、現在のスポーツセンターへの通所には安全面において問題があり、

①新校舎に併設した場合、その面積も補助対象から除外されることから、天塩小学校への併設は現段階で難しい状況



▲スポーツセンターでのこがら児童クラブの様子

改築する小学校の体育館に付属する部屋などを効率よく活用する検討は、また、他の公共施設での運営は不可能なのか。

町長 体育館に付属する部屋の整備や他の公共機関での運営は難しいと判断します。

町長 将来の子供達に開かれた教育、子供達の教育に親が心配しないような環境に目を向けていきたい。

横山 安全面のリスクを負いながら、放課後児童クラブの現状を先送りにし、数年後に計画するの

10月26日

第4回臨時会

- 平成24年度一般会計補正予算総額600万円の増額補正
- 道営草地畜産整備事業
- 町営牧場舎飼施設予定地購入事業
- 天塩エココンソーシアム負担金など

1月29日

第1回臨時会

- 平成24年度一般会計補正予算総額9億4910万5千円の増額補正
- 福祉灯油支給事業
- 天塩町小学校改築事業

部会活動と花嫁対策

農業委員会 会長 計画に基づき活動中

後継者対策

渡辺 農業委員会活動について見解を。

- ①各部会活動記録の実績は。
- ②後継者対策は実施しているのか。
- ③後継者対策協議会との連携内容は。

農業委員会 ①「農地部会」は、農地パトロールを実施し、町内地域の利用状況等を監視したところ、その結果、遊休農地の該当は見当たらなかったと報告されています。

「農業振興部会」は、国がスタートした新制度に対し、現状のままでは成果が上がらない花嫁対策部



渡辺修勝議員

し、新規就農や農地集積に係る助成などの内容について学習し、地域の広報員の役割を果たすべく、委員の資質向上を図りました。

「花嫁対策部会」天塩町農業後継者に連携して事業を実施しています。

- ②近年3年間の天塩町の農業後継者対策協議会の事業実施内容を報告し、意見交換が行われました。
- ③後継者対策協議会事務局が農林水産課内に設置されており、農業委員会事務局も席を同じくしているため、言わば「同居」しているような状況にあるので事業の起案等に農業委員会も合議がさ動していることから共に活動しております。

会がこのままでいくつもりなのか。それとも新たな発想の転換を考えてみる必要があると考えているのか。

農業委員会会長 農業委員

員会としては花嫁対策についての難しさもあると理解した。また、羽幌町のような

新しい発想は農業委員会として現在の段階では取り入れてはおりません。

「農業委員」

特別職の地方公務員。市町村に設置される農業委員会で、地域の農家の代表として活動する。天塩町では農業を営む人による選挙で選出される8人と町長選任の3人。主に農地の転用許可申請の審議や農業促進策の自治体への申し入れなどをす

快適な環境

安全な歩道と公園

町長 整合性をみて整備したい

遠藤 快適な環境づくりについてお伺いします。

- ①高齢者が増加する中、身体機能の低下する歩行者の快適でより安全な道づくりをどのような道に進めるべきか。
- ②町内に遊具を備える公園の老朽化に伴う総合的な見直しは。

中心市街地のミレニアム公園に子供たちが集う施設整備をしていく考えは。

町長 ①歩道の新たな設置は、財政状況等難しいところがありますが、通学道路の悪い箇所の改修を先に行い、歩行弱者の通行に支障がないような工法による歩道の段差改修、歩道路面の整正等行っていきます。

- ②老朽化に伴い、南開

※路面整正…路面の凸凹や、わだちを削り平らにする作業。



▲ミレニアム公園でのイベント



遠藤 功議員

団地の遊具は、既に修理及び撤去を行い、新川団地と緑新団地の遊具は、全てが老朽化のため、来年度、撤去を計画しています。緑陽団地は1基の撤去と修理が必要で、富士見団地と雄信内団地は比較的新しいため、現状のまま使用します。

ミレニアム公園は、イベント会場としての広場を確保しながら、子ども

から高齢者が集うことのできる環境整備を考えてまいります。

町長 町全体を見渡し、整合性が取れるよう検討・実施したい。

平成 23 年度 決算総額 66.7 億円を認定

会計別
歳出額

一般会計 45 億 3,004 万円
特別会計 21 億 4,459 万円

決算審査の手法

審査は、決算審査特別委員会を設置して行います。

審査にあたっては次のような事項に着眼点を置いて行いました。

- ① 議決した予算が趣旨・目的に沿って効率的・的確に執行されたか。
- ② 行政効果がどのように発揮されたか。
- ③ 指摘すべき事項は何か。
- ④ それを踏まえて改善工夫すべき事項は何か。

決算審査の結果

委員会で質疑・討論を行い、委員長の議会で報告を受けて、本会議において認定を行いました。

決算審査特別委員長報告

9月19・20日及び12月5日の3日間に渡って延会を挟みながら、審査を行いました。

その結果、一般会計、民生費の一部補助金の支出を除き、一般会計並びに特別会計ともに良好に執行されているものと認められました。

した。

なお、一般会計の民生費、社会福祉総務費の派遣職員人件費の運営費補助金支出については、監査委員決算審査意見書と同様に、公益的法人等への一般職の地方公務員の派遣等に関する法律第6条の趣意を潜脱する不適切な公金支出と審査したものであります。

委員会中の主な質問

【軽自動車税】

遠藤 納付率が100%になるのが普通では。平成23年度だけでも6万9千円が滞納繰越になっている。

町長 まだまだ努力不足の点がありますが、最終的に財産差し押さえの形も計画中です。

【自衛隊】

菊地 夏場だけでなく冬の大変な時に訓練をすることも必要なので、誘致活動をするべきでは。

町長 今まで冬の訓練の可能性について協議を進めてこなかったので、具体的に提案していきたい。

また夏場にもっと大規模な部隊に来ていただけると

うにトイレや水道の整備も考えていきたい。

【町所有不動産】

菊地 売りには出しているが、評価額が高く欲しくても手が届かないので、売り方の検討をすべきでは。

町長 国の制度等を活用している結果に結びつくよう検討したい。

【ふるさと応援寄付】

遠藤 少しでも寄付金をもらえるように新しい発想で募集を展開しては。

町長 自衛隊の式典等に出席する場合にパンフレットを持って宣伝していきたい。

【滞納対策】

横山 収納対策本部を設置し取り組んでいるようだが、町に対する悪質な多重債務者には法的対処や差し押さえをするべきでは。

町長 差し押さえでも売れる財産でない物や実際行った人が町から逃げた例もあることから、慎重に対処していきたい。

【道路維持】

川端 天塩小学校の裏のごみステーションの辺りの道路が陥没して水たまりになつているところが数カ所ある。他にもあると思うのでチェックしてみてもいい。



▲町道の維持補修

【各種委員会・審議会】

遠藤 委員会・審議会の開催時期が新年度予算に反映するための時期に開催をしていないのでは。

【図書管理】

遠藤 福祉会館図書室での不要図書数と引き取り件数は。

教育委員会教育次長

1200冊が対象図書でその内引き取りがあったのは560冊です。



▲自衛隊によるボランティア

委員会 レポート

所管事務調査

9月28日

11月26日

産業厚生常任委員会

① 道営草地畜産基盤整備事業
② 天塩町酪農振興ビジョン

道営草地畜産基盤整備事業について

・北川口団地を核とした、将来構想を見据えたTMRセンター、農業研修センター、コントラ、ヘルパー、乳検組合、授精事業などを集約したものを考えるべき。

・将来構想策定を念頭に、町・農協等での協議のあと、当委員会と町・農協理事者・普及センター等関係者との意見交換を実施し、天塩農業構想の再築について、話し合いの場を設けてはどうか。

農業振興ビジョンについて

・委員会主催で無く町主催とする関係機関（町、JA理事、普及センター）を交えた懇談会で意見交換の場を設けるべき。



所管事務調査

12月20日

産業厚生常任委員会

町立病院の人工透析診療
実施状況

人工透析とは

慢性腎不全の方が受ける治療で、慢性腎不全とは数か月〜数十年の長い経過のうち腎臓の働きがゆっくりと悪くなり、回復しない状態のことです。

現在、日本に約30万人の透析患者がおり、約500人に1人の割合で透析患者がいるとされています。

調査内容・結果等

現在透析診療は毎週（月・水・金）の週3回行っており、体制等が整えば、診療日や受入れ患者数を増やしていきたいとの報告がありました。
透析は毎週定期的に必ずうけないと命に関わる問題になります。

地元にあることで、冬期間の悪天候での通院困難も心配いらなくなることから、より一層の体制整備が必要と考えます。そのためにも、慢性的な医師・看護師不足の解消にこれからも努力を求めます。



所管事務調査

9月28日

産業厚生常任委員会

夕張ツムラの視察に係る 本町の生薬栽培

夕張ツムラの生薬栽培について

8月1日に議員・町長による夕張ツムラ施設視察を行い、その後、天塩町としての生薬栽培についての考えを伺った。

【調査結果】

・大黃（ダイオウ）の栽培が天塩町に適しているという材料が揃うならば、試験栽培等をやってみたい。
・農林水産課で、牧草への影響、土壌調査、収穫までの必要年数、他に可能な生薬の有無などの調査を進めていきたい。



知って得する！行政用語

「専決処分」

本来、議会の議決が地方自治体としての決定に必要な事案であるにもかかわらず、例外的に首長（町長）の決定のみで決めること。

例えば、至急の決定が必要で、町長が議会を招集する場合時間的余裕がないと認められるときなどに可能とされている。

「ラスパイレス指数」

地方自治体間で、給与水準を比較するときに用いる指数。国家公務員を100とした比較で数値化されるため、その地方自治体の「ラスパイレス指数」が100より小さければ、同一学歴、同一勤務年数の職員と比べても、基本的に国家公務員より給与水準が低いと考えられる。（天塩町の現在の指数は103）

町長行政報告

『1月26日の大雪と防風雪について』

26日明け方から大雪警報、暴風雪警報、波浪警報、なだれ注意報が発令され、大雪、猛吹雪、吹き溜まりなどによる交通障害が発生し、町内各所が通行止めになりました。

天候状況の推移を見守っていましたが、想定以上の暴風雪並びに大雪となったため、26日午後には職員、除雪業者、消防署など関係機関14名体制で「天塩町雪害対策本部」を設置し、情報交換・収集、町道除雪状況や今後の方針確認を行い、救助活動体制を取れるよう指示をしました。

一時避難所の夕映に避難した車輛は、宿泊者を含め家用車24台、バス1台、トラック1台で、宿泊者は総数で37名、うちホールでの避難者数は15名おりました。

通行止め解除が遅くなった影響で、雄信内方面の一部農家で、バルククローラー満杯による生乳破棄の被害報告を受けております。

家屋等の損壊等の報告は、公共施設を含め現在のところ被害報告がありませんが、積雪が多いことから今は屋根の雪下ろし等による注意を促し、落雪による被害を防ぐよう周知してまいりたいと考えております。

議会の傍聴しませんか？

次の定例会は 3月5・13～15日 の予定です

編集・発行

【議会広報特別委員会】

●委員長 川端 英嗣 ○副委員長 横山 敦 ○委員 山本 春光